

平成29年度 事業報告（概要）

事業所名	主な報告事項
法人本部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人創立30周年記念事業を実施した。</li> <li>・地元和気町に重点を置いた地域貢献事業を行い、和気町福祉フェアにも参画した。</li> <li>・内部管理体制の整備に向けて公認会計士の助言を受け、職員就業規則等の改正や人事考課制度の見直しを行った。</li> </ul>
しずたに	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創立30周年記念行事等の開催や参加により、他事業所や地域との交流を深め、地域の清掃活動や防災訓練にも積極的に参加し</li> <li>・グループ毎の日帰り又は1泊旅行に希望する保護者が参加した。</li> <li>・利用者の高齢化や重度化、障害特性の理解と対応に向け職員研修を実施し、支援の質的向上に努めた。</li> </ul>
閑谷ワークセンター・せと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人内唯一の就労移行事業所として、就労移行プログラムを実施し、一般企業へ2名が就労した。</li> <li>・地域の清掃活動やイベント等への参加や地域のボランティアとの交流等、地域交流に努めた。また、「せと・つながり隊」を定期的に実施し、地域の福祉理解と活性化に繋げている。</li> </ul>
閑谷ワークセンター・わけ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会的マナーや役割を意識し、働く楽しさが感じられるような支援に努め、地域に根ざしたお店での地域交流を行った。</li> <li>・岡山県社会福祉協議会が実施する職場体験ツアーを受け入れ、小・中学生の事業所見学、パン作り体験の他、交流を行った。</li> </ul>
閑谷ワークセンター・あかいわ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・販売先の新規開拓に努め、販売活動を行う機会を増やすことで売上げも増え、利用者の工賃アップや期末賞与の支給が図られた。</li> <li>・店舗販売や訪問販売事業を通じて地域との交流を図るとともに、地域の行事への参加や外出活動により地域交流の場を拡げた。</li> </ul>
閑谷デイサポート・わけ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人生の豊かさや喜びに繋がるよう、メリハリのある日中活動を展開し、身体機能や生活能力の維持・向上にも取り組んだ。</li> <li>・地域の行事に参加する等、地域に根ざした事業の展開に努めた。</li> </ul>
閑谷福祉会地域ホーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・余暇の充実による楽しみが広がる支援、ニーズや年齢に応じた衣食住の充実、健康で快適な生活に努めた。</li> </ul>
ホームヘルプサービス・もみじの里	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘルパー業務の標準化やマニュアル化に向けて取り組み、サービス提供後や緊急時の連絡の徹底を図った。</li> </ul>
東備地域生活支援センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉サービス利用等に関する相談が最も多く、各機関との連携を常に必要とするケースが増えている。</li> <li>・権利擁護に伴う事例については、町の権利擁護担当者と連携し、弁護士・司法書士等とも検討しながら支援を進めた。</li> <li>・障害福祉制度と介護保険制度の緊密な連携が一層必要となり、福祉課・介護保険課、地域包括支援センターと連携が増えている。</li> <li>・社会福祉協議会や小学校からの依頼で、障害者の啓発活動や地域福祉についての研修会の講師を務めた。</li> </ul>
瀬戸内市地域生活支援センター スマイル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動支援センター利用者が年間を通じ1日あたり20名の当初目標を達成した。</li> <li>・邑久小学校で障害のある方に関する授業を計3回実施するとともに、リサイクル作業を通じて生徒と交流した。</li> <li>・リサイクル活動の収益で、小学校の障害学習に使用する白杖とアイマスク（20セット）を瀬戸内市社会福祉協議会に寄贈した。</li> </ul>
にじいろスクエア・せとうち 児童発達支援センターひよこ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・療育とともに季節行事を実施した。</li> <li>・親子療育、学習会、保護者座談会等の実施、家庭訪問や家族参観日等の保護者支援とともに、随時保護者の相談を受けた。</li> <li>・瀬戸内市、和気町の委託による幼稚園・保育所への巡回指導、瀬戸内市の要観察児教室、乳幼児健診への職員派遣を行った。</li> <li>・保育所等訪問支援事業を今年度より開始し、瀬戸内市、岡山市、備前市、和気町に赴いた。</li> </ul>
ことり（放課後等デイサービス）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節ごとの活動展開を行うことで豊かな感性を育むよう努め、社会資源の積極的活用により社会的スキルの習得・向上に努めた。</li> <li>・保護者の相談に迅速に応えられるよう関係機関との情報共有・連携に努めた。</li> <li>・地域の草刈りや溝掃除に積極的に参加し地域貢献に努めた。</li> </ul>
ひばり（生活介護）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害特性に応じた活動素材の提供、環境の改善を図り「構造化」を行った。</li> <li>・日帰り旅行等保護者と交流する機会を設けるとともに、保護者アンケートを実施し支援に反映させた。</li> </ul>
かもめ（短期入所：単独型）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢、発達状態、支援状況に応じて構造化を図り、過ごしやすい環境づくりに配慮した。</li> <li>・瀬戸内市、赤磐市、岡山市、備前市、和気町から利用があり、保護者のレスパイトとして機能できるように努めた。</li> </ul>
高齢者グループホームもみじの里 アネックス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭的な環境づくりに努め、日常生活の中で残存能力を生かして、役割や達成感がもてる支援に心がけた。</li> <li>・利用者のニーズ把握に努め、外出等の個別的な余暇活動支援を行った。</li> </ul>